

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	建築設計計画評価小委員会		主 査 名：加茂 紀和子 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (建築設計計画運営委員会)		委員長名：菊地 成朋 主 査 名：吉村 英祐
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2014 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・現代建築作品を通して有効な設計方法論を求め、新しい計画学の枠組みを構築する。 ・現代建築作品・プロジェクトを建築計画学から評価する可能性を探るため、様々なクライテリア (評価軸・評価基準) と評価方法を検討し、試行する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	加茂紀和子(主査、みかんぐみ)、脇坂圭一(幹事、名古屋大学)、泉幸甫(泉幸甫建築研究所)、宇野求(東京理科大学)、岸本達也(慶応大学)、木多彩子(摂南大学)、黒崎敏(株式会社 APOLLO)、佐藤慎也(日本大学)、鈴木雅之(千葉大学)、高橋浩伸(有限会社木鶏建築研究所)、西村伸也(新潟大学)、服部岑生(NPO ちば地域再生リサーチ)、細野透(建築&住宅ジャーナリスト)、広田直行(日本大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2012 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (2012 年 5・11・12、2013 年 1・3 月実施) (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1.
講習会	1. 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 内田祥哉邸見学会 (2012 年 5 月) 参加者数 10 名
大会研究集会	1. 参加者数 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 建築家の自邸について見学会を実施し、計画学の視点からの評価について議論した。 2. 上記議論を受け、現代建築作品・プロジェクトを建築計画学から評価する可能性を探るため、様々なクライテリア (評価軸・評価基準) と評価方法を検討した。 3. 学会賞・学会建築作品選集などの規定評価基準の検討を行った。 4. 出版に向け、短評および対談の原稿の精査、図版の収集を行った。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 昨年度は見学会開催回数が多く密度の高い議論を実施した。今年度は刊行に向けた執筆、図版収集に時間を割いた。出版社との関係もあり、当初刊行予定を遅らせることとなった。しかし、その分、それぞれの自邸がもつテーマを明確に伝える記述を目指し、さらにクライテリアの構築に向けた議論を深化させるつもりである。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。